

会員ワーカーズ 総会報告

●2024年度事業報告と 2025年度事業方針



W.Co ふろんと

●2024年度報告より

生協の窓口であるという自覚をもって、組合員さんが気軽に、気持ちよく電話をかけて来られるように明るく対応することを心がけました。

電話注文の受付をはじめ、その他さまざまな申し出に対し正確に対応しました。

●2025年度方針より

今年度も組合員さんの信頼をそこねることのないように丁寧に正確に対応します。また、組合員と職員をスムーズにつなげられるよう心がけて電話受付をします。

W.Co かぐや姫

●2024年度報告より

組合員拡大・利用推進に積極的に取り組みました。組合員拡大は春・秋のおさそいキャンペーンに重点を置き、紹介・アポイント等で年間目標を達成しました。利用推進は注文書の回収率と利用率アップをはかりました。また、取り組み目標に向けて声かけをし、目標達成できるよう利用につなげました。

人材不足は解消されず、組合員の高齢化に対応できる福祉コースは実現できませんでした。

11月より、河内長野支所の電話受付業務を受託しました。安全運転を常に心がけ、無事故無違反でした。

●2025年度方針より

組合員拡大・利用推進に積極的に取り組みます。スタッフを増やし、福祉コースを検討します。安全運転自主基準を遵守し、無事故無違反を達成します。

W.Co キッチンよりあい

●2024年度報告より

夏からはじまった米の不足、価格の高騰に振り回された1年でした。たまごや他の食材の値上げもあり苦しいワーカーズ運営でした。メンバーの身内にもいろいろあり綱渡りの状況でした。

●2025年度方針より

引き続き物価高に対抗するメニュー作りや情報収集に努め利用者さんによるこんでもらえる食事作りをします。メンバー力を合わせがんばります。

W.Co WITH

●2024年度報告より

組合員が楽しめる企画をおこない、来店者増加に努めました。また、消費材の良さを伝えるための試食会をおこないました。少しずつですが来店者数が増えました。

「財団法人 泉北のまちと暮らし」に寄付しました。

●2025年度方針より

組合員がまた来なくなる店舗を目指し、いろいろな活動します。

NPO法人 福祉ワーカーズほーぷ

●2024年度報告より

介護事業では、デイサービスは提供日、時間の見直しを図り収益が回復しましたが、訪問介護事業は人材不足のため新規の利用を確保できず赤字となりました。

ほーぷカフェは、お弁当カフェ部門において安定的な供給ができるようになり、街づくり夢基金の助成金で看板も設置しました。

●2025年度方針より

介護事業部での人材確保に力を入れるとともに、ほーぷカフェの認知度向上に向けて宣伝活動を強化します。また経営面で早めの計画、準備ができるように時間を取って集中した議論ができる体制を作ります。引き続き、地域



に貢献できる団体として事業継続ができるように次世代への引継ぎに取り組めます。

W.Co パックプランニング

●2024年度報告より

新たに『食べるカタログ』や関連チラシに掲載する原稿の作成依頼を受け、取材&執筆4本を含め計5本を担当。原稿作成から紙面デザインまでトータルで提案しました。

調理&撮影事業は7月までに4本の依頼を受けました。11月には新団体「vif」を立ち上げ、事業を継承しています。

法人化の検討はできませんでした。

●2025年度方針より

『食べるカタログ』『リッぷる』の作成に真摯に取り組めます。『食べるカタログ』では取材や原稿作成などの機会があれば、積極的に取り組みます。

新たに田邊がメンバーに加わりました。また生活クラブ関西堺DC稼働に伴い、8月に事務所を移転します。これらを契機に、持続可能な事業運営のため、組織内容の明文化に取り組めます。

W.Co はんどtoはんど

●2024年度報告より

来店客回転効果を狙った開店時間繰り上げは効果なく、前日注文弁当の開店時間受取数は増加。先送りとなっていた「気づきの機会」研修は、元エル25代表佐藤厚子さんを講師に迎え、関西ワーカーズ・コレクティブ連合会企画として開催。ワーカーズや他生協で新たに始まったワーカーズからの見学交流は自らの事業を振り返る機会となりました。

●2025年度方針より

スタッフの家庭事情を考慮したワークバランスを維持します。協力農家農地での作業に積極的に関わっていきます。値上げラッシュが続く中、利用しやすい価格設定を意識せざるを得ません。ピンチはチャンス! 更なる工夫で利用客増加に努めます。

コーヒー焙煎ワーカーズ 珈琲工房まめ福

●2024年度報告より

直接販売の拡大に向けてSNSの発信回数を増やしフォロワー数やLINE登録者数、更にグーグルの口コミ数を増やしたことで、飛び込みのお客を増やすことができました。特別企画のコーヒー販売や初の試みとしてワーカーズ仲間とクリスマスシーズンにコラボ企画をしたり、ふるさと納税に出品することができました。

食品ロスの観点からフードパントリーの取り組みを実施しました。

●2025年度方針より

コーヒー工房まめ福は2020年より無期限で東ティモール産地訪問を休止していましたが民衆交易の活動を開始し生産者の自立支援に繋がるコーヒーを通して組合員をはじめ多くの人に伝え「フェアトレード」をアピールしSDG'sやエシカル消費認知度の向上に努め販路拡大を目指していきます。

NPO法人 W.Co はんど

●2024年度報告より

地域交流で5年ぶりに「よりあいフェスタ」を開催し地域の方々と楽しい時間を過ごしました。また24時間テレビの福祉車両を2年連続で申し込み今回は車椅子を2台乗せることができました。事業高は黒字決算で年度末を終えることができ職員一同目標に向かって頑張った成果です。どの事業も同じですが人材不足は今後の課題です。

●2025年度方針より

事業継続には新たな人材をどのように増やすが各部門ともに目標となっています。

ワーカーズ共済情報

関西W.Co連合会のワーカーズ共済加入は9ワーカーズ、82名です。(2025年7月1日現在)

今年も猛暑の日々が続きそうです。水分補給など、熱中症対策を適切にして、この夏も元気に乗り切りましょう。

さて、ワーカーズ共済は継続検討プロジェクト会議を実施し、改めてワーカーズの存在価値を確認し

ています。ワーカーズ共済は「お互いさまのたすけあい」を基本とし、「不幸にして病気やけがになり給付を受けることになった」メンバーを「元気に働ける」メンバーが助ける相互扶助の制度です。また、メンバーが継続して働き続けること

支援しています。

今年度もメンバーが元気に楽しく働き続けられるようにワーカーズ共済を推進していきたいと思ひます。どうぞご支援よろしくお願ひ

W.Co かぐや姫 泰中 智美

【5月度の報告より】

・就業中傷害保障 6件 246,900円
(入院1件、通院2件、手術1件、休業2件)
・就業外傷害・病気・出産休業保障
36件 798,180円

●ワーカーズ・コレクティブ所得保障共済
申請承認件数 42件 / 給付金額 1,045,080円